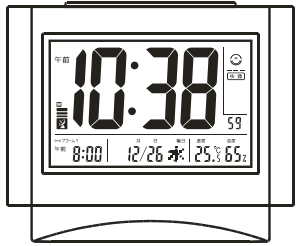
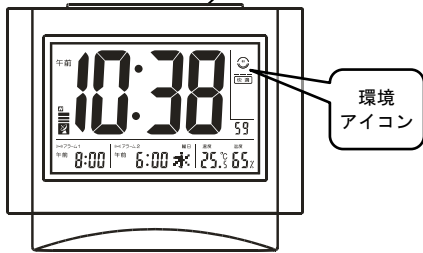


ご使用方法

＜前面（ALARM 1 表示）＞



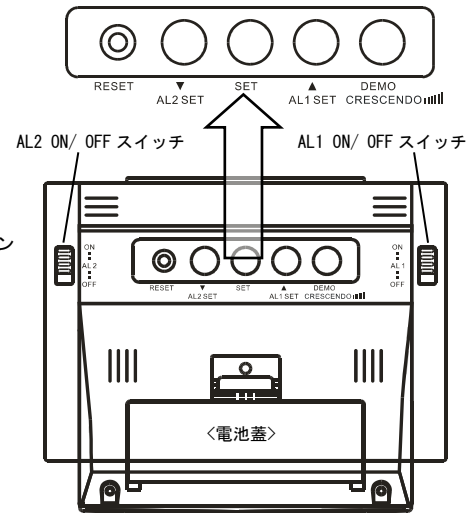
＜前面（ALARM 1 と 2 表示）＞



SNOOZE/LIGHT ボタン

環境
アイコン

＜裏面＞



電池の交換

時計の裏側にある電池蓋を開け、＋の表示に従って単三電池 1 個を挿入し、蓋を締めてください。次に一度 RESET ボタンを押して時計を初期化させると、LCD (液晶表示) が午前 8:00 1 月 1 日 日曜日が表示された後自動的に現在時刻設定が行われます。アラーム 1、室内の気温と湿度、環境アイコンが表示されます。以上で時計がご使用になれます。

重要事項：電池挿入後に RESET ボタンが押されていない場合は時計の機能は正常に始動しません。電池挿入後には必ず RESET ボタンを押して時計を始動させてください。

ディスプレイ表示が暗い場合や表示が消えた場合、またライト・ボタンを押してもライトが暗いか、点灯しない場合は、電池を新しい電池と交換してください。

時刻電波の受信

この時計はリセットされると標準電波を自動的にサーチします。時刻の左にある電波信号マークが点滅し始め、受信中であることを表します。E または W のマークが点滅し、現在（40kHz または 60kHz の）どちらの局を受信しているかを表します。電波が正しく受信できると、時計は現在の時刻とカレンダー（日付）を表示し、電波マークの点滅が終了、時刻合わせが完了したことを表します。

注意：

- 標準電波の受信中に時刻やカレンダーの設定を行ったり、アラームがなった時は直ちに受信を停止します。
- この時計は標準電波の受信によりその機能を果たしますので、使用場所により電波が弱すぎたり、正しく受信できないことがあります。この場合は電波マークが消え、受信に失敗したことを表しますので、時計を回転させるか別の場所へ移動させて、うまく受信をさせてみてください。SET ボタンを一度押し、受信を再開してください。受信できない場合は手動で時刻修正を行ってください。

手動による時刻修正

修正を始めるために、SET ボタンを約 2 秒間押ししてください。年数字が点滅しますので UP または DOWN ボタンを押してセットしてください。一度押しごとに年が 1 年単位で変わります。

SET ボタンを一度押ししてください。月と日が点滅します。UP または DOWN ボタンを押してセットしてください。一度押しごとに日が一つ変わり、日が月初め、または月末を過ぎると、月の数字が変わります。

SET ボタンを一度押し手ください。時と分が点滅します。UP または DOWN ボタンを押してセットします。一度押しごとに分が一つ変わります。“00”又は“59”分を過ぎると時が変わります。

注：修正中、UP または DOWN ボタンを約 2 秒間押し続けると数字は早送りされます。

SET ボタンをもう一度押しすと修正を終了しますが、ボタンを押さずに時計を約 30 秒間そのままにしても、修正モードは自動的に終了します。

アラームの使用方法

デュアル・アラーム機能により二つの異なるアラーム時刻を設定することが出来ます。以下の方法に従いアラームをセットしてください。

アラーム 1 のセット：AL1 セットボタン（UP ボタン）を押します。アラーム 1 の時刻が点滅しますので、UP または DOWN ボタンを押してセットしてください。ボタンを一度押しごとに分の数字が一つ変わります。“00”又は“59”分を過ぎると時が変わります。修正中に UP または DOWN ボタンを約 2 秒押し続けると修正早送りとなります。セットの後、時計を約 5 秒間放置するとアラームセット・モードは自動的に終了します。

アラーム 2 のセット：AL2 セットボタン（DOWN ボタン）を押します。月と日の表示がアラーム 2 の時刻に変わり、点滅します。そこ

で UP または DOWN ボタンを押し、アラーム 2 の時刻をセットしてください。ボタンを一度押しごとに分の数字が一つ変わります。“00”又は“59”分を過ぎると時(hour)が変わります。修正中に UP または DOWN ボタンを約 2 秒押し続けると修正早送りとなります。セットの後、時計を約 5 秒間放置するとアラームセット・モードは自動的に終了します。

アラームとスヌーズ機能

アラーム 1 を使用するときには AL1 ON/OFF スイッチを“ON”の位置にセットすると、ALARM1 の位置にアラーム・マークが表示されます。

アラーム 2 を使用する時は AL2 ON/OFF スイッチを“ON”の位置にセットします。月と日の表示がアラーム 2 の時刻に変わり、ALARM 2 の位置にアラーム・マークが表示されます。

現在時刻がアラーム 1 またはアラーム 2 の時刻になると、クレセント・アラーム（アラームの音が最初は低く、次第に大きく鳴ります）が最長約 4 分間鳴ります。SNOOZE/LIGHT ボタンを押すとスヌーズとバックライト機能が働き、アラームは一度止まります。そして約 5 分後に再び鳴り始めます。

SNOOZE/LIGHT ボタンを押さない場合は、アラームは 4 分間鳴った後、停止して自動的にスヌーズ機能に入ります。そして

約 5 分後に再び鳴ります。アラームを完全に止めるにはアラーム・スイッチを OFF の位置にセットしてください。

注意：

- 自動スヌーズ機能は最初の鳴り出しを含めて最大 8 回リピートします。スヌーズの間にもう一つのアラームが鳴った場合は、はじめのスヌーズ機能は停止します。
- 万、アラーム 1 とアラーム 2 のスヌーズ・アラームが鳴った場合は、後から鳴ったスヌーズが有効に働き、始めのスヌーズはキャンセルされます。

バック・ライトの使用方法

SNOOZE/LIGHT ボタンを押すとバック・ライトが約 4 秒間点灯します。

環境アイコン

この時計は周辺環境条件を常にモニターし、その結果を以下のアイコンと共に表示して知らせます。（注：周辺条件により、複数のアイコンが同時に表示されることがあります。）

周辺環境は“快適”	環境が厳しく、熱中症に注意	危険な状態、熱中症に注意	インフルエンザに注意	かび、ダニが発生し安い	食中毒に注意	注意は無用
快適	熱中症	熱中症	風邪引き	カビ・ダニ	食中毒	

否認事項：

- この時計は科学或いは医療機器ではありません。上記のアイコンは参考としてご使用ください。
- 快適感には人により異なり、“快適”表示アイコンは必ずしも特定の個人の快適度を表しません。
- 若し気分が悪いと感じる場合は、すぐにかかりつけの医師にご相談ください。

アラーム音の試聴

DEMO ボタンを押し続けるとアラーム音をお試しいただけます。そのまま押し続けるとアラームは次第に大きくなります。試聴目的のため、アラーム音が大きくなる速さは実際のご使用時の約 4 倍の速さになっています。

製品仕様

＜時計機能＞

- 東日本、西日本の標準電波送信局を自動選局して受信する電波修正機能付時計。（午前 2 時、3 時、4 時、5 時に自動受信）
- 時計精度：平均月差±30 秒以内（常温での使用時）
（電波受信による時刻修正を行わない場合）
- 時刻表示：時、分、秒、月、日、曜日（カレンダーは日本語表示）

＜アラーム機能＞

- アラーム：4 分間の電子音アラーム。最初は低く鳴り、次第に大きく鳴るクレセント アラーム音。
- デュアルアラーム機能：2 つのアラーム時刻を同時に表示。
- スヌーズ機能：5 分間のスヌーズ機能が最大 8 回まで。

＜温度・湿度計測＞

- 使用温度範囲：0℃～+50℃
- 温度表示：-9.9℃～+69.9℃ 精度：±2℃
（-9.9℃以下は LL 表示、70℃以上では HH 表示）
- 湿度表示範囲：20%～95%（使用温度が 0℃～+50℃）
（20%以下は LL%表示、95%以上は HH%表示）
“-”%（使用温度が 0℃～+50℃範囲外）
精度：25℃で 60%の時±7%

＜環境・アイコン表示機能＞

- 環境表示：アイコンと共に関連する環境条件；快適、熱中症（2 段階）、食中毒、風邪引き、カビ・ダニで表示。

注意：

上記の環境条件は、他の要素にも影響され、また快適感には個人差がありますので、あくまでも参考としてご使用ください。またこの時計は科学或いは医療機器ではありません。環境表示の使用によって生じたいかなる結果にも責任を負いかねます。

取扱説明書

この度は液晶電波クロックをお買上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書よくお読みの上、正しくご愛用下さいますようお願い申し上げます。なおこの取扱説明書はお手元に保管し必要に応じてご覧下さい。

保証・アフターサービス

- 保証書は日本国内のみ有効です。アフターサービスも海外ではできません。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品はお買上店が預かりメーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名捺印の保証書を添えてご依頼ください。
- お買上店へご持参（または発送）いただく際の運賃・諸掛費用はお客様にてご負担下さいませようお願いいたします。
- 保証期間中でも、無料修理の対象とならない修理品および保証期間経過後の修理をご希望の場合は、有料での修理となります。
- 修理のとき、部品・付属品は一部代替部品を使用させていただくこともありますのでご了承ください。
- 保証期間外、もしくは無料修理の対象とならない修理の際は本体の修理代金のほか取扱店と修理工場との間の往復運賃諸掛費用をお客様にご負担いただけます。その場合代金が本体価格を上回る場合があります。
- 保証期間中・経過後もも修理品はおお客様がお買上店にお持込頂けますようお願いいたします。
- 次のような場合には保証期間内でも有料修理になりますのでご注意ください。
 - ①本保証書のご提示がない場合。
 - ②本保証書に販売店およびお買上日の記載がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - ③誤ったご使用不注意、不当な修理・改造・天災地変等による故障または損傷。
 - ④使用中に生じる外観上の変化。（ケースガラス、その他付属品の傷など）
- 電池は保証の対象外です。

この取扱説明書の内容は予告なしに変わることがあります。印刷による制限のためにこの取扱説明書の図が実際の表示と異なる場合があります。弊社はこの時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。この取扱説明書の製造者の許可なくして変更・複製することを禁じます。

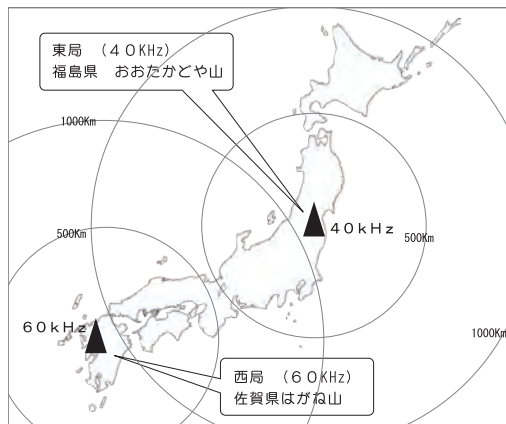
保証書 (Guarantee)

品番		
お買上げ日	年	月 日
保証期間	お買上日より1年間	
お客様	ご氏名	
	TEL	
販売店	ご住所	
	本保証書は日本国内のみ有効です。 This guarantee is valid only in Japan. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。	

電波時計について

標準電波について

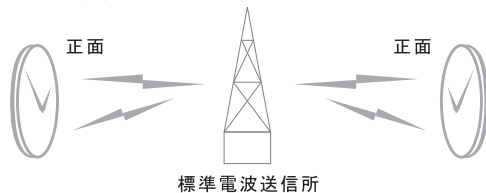
日本標準時の時刻情報をのせた標準電波は、独立行政法人の情報通信研究機構（NICT）によって運用されています。標準電波の時刻情報はセシウム原子時計により、およそ10万年に1秒の誤差という精度を保っています。標準電波送信所は福島県と九州の2ヶ所にあり、福島局は40kHz、九州局は60kHzの周波数で標準電波を送信しています。各送信所からの受信範囲の目安は、おおむね半径1000kmとされています。



※気候条件・置き場所・時間帯・地形・建物によっては受信出来ないことがあります。電波受信の可能地域はあくまでも目安です。図の範囲内でも電波受信出来ない場合もあります。

[正しい電波受信]

受信が困難な場合は、受信条件の良い場所に本機を移動すれば通常の機能が作動して正しい時刻を表示するようになります。



本機の正面を電波送信所に向かい合うように置くと、受信しやすくなります。

■電波を受信しない場合は窓際まで行き、電波送信所の方を向かせ再度電波の受信をしてください。

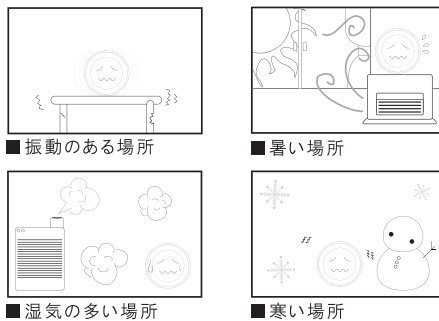
使用場所について

本機は、電波を受信する時計です。正常に機能させるために、以下のような場所では電波受信しにくくなりますのでご注意ください。



- ビルなどの地下。
- 高圧線、架線の近く。
- 金属製雨戸やブラインドの近く。
- 自動車・電車・飛行機などの乗り物の中。
- テレビなどの家庭電化製品やパソコンなどのOA機器の近く。
- 工事現場・空港・交通量の多いところなど電波障害の起きるところ。
- 金属板の上や山などの電波を遮断するところや、朝夕の時間帯や雨天の時。

下記のような場所では使用しないで下さい。機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また本商品は業務用ではありません。



- 振動のある場所
- 暑い場所
- 湿気の多い場所
- 寒い場所
- 温度が40度以上になる所や直射日光のあたる場所。屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が0度以下になる所。プラスチック部品や電池の劣化が起こる事があります。
- 塵、ほこりが多い所。空気中に舞上がったゴミが歯車や接点に挟まって時計が止まったり、音が鳴らなくなることがあります。
- 大型テレビ・スピーカーの側や強い磁気のある所。磁力の影響で進み、遅れを生じたり時計が止まる事があります。
- 浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、台所など多くの油を使用する所。霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、時計が止まる事があります。
- ビニール系素材の壁や敷物等の上。壁や敷物および時計を傷めることがあります。

お手入れについて

- ペンジン・シンナー・アルコール各種、ブラシなどは使用しないで下さい。変色、変形、傷の恐れがあります。
- 殺虫剤・ヘアスプレーなどがかからないようにして下さい。変色変形の恐れがあります。

- プラスチック製の時計の場合、枠を拭くときは濡ったやわらかい布で拭いて下さい。汚れがひどい時は水で薄めた中性洗剤を少量布につけて拭き、拭いた後で乾拭きして下さい。

安全上のご注意 ~必ずお守りください~

電池の使い方を間違えると電池が発熱、液漏れ、破裂してケガや機器の故障の原因となります。

「注意」「警告」の記載事項を必ず守って下さい。

注意

この表示の欄は表示内容と異なった使い方をしたときに「人的傷害または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

警告

この表示の欄は表示内容と異なった使い方をしたときに「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意

- 分解・改造はおやめ下さい。
 - 強いショックを与えないで下さい。
 - 不安定な場所には時計を設置しないで下さい。
- ※落下や転倒により、ケガおよび器物を破損する恐れがあります。

電池について

注意

- 種類の違う電池を混ぜて使用しないで下さい。
- 電池交換する際は新しい電池とすべて交換して下さい。
- 使用済みの電池は、すぐに機器から取り出して下さい。
- 長時間使用しない場合は電池を機器から取り出して下さい。
- 付属の電池は充電式ではありません。絶対に充電しないで下さい。
- 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけたりしないで下さい。
- 直射日光や高温多湿の場所を避けて保管して下さい。
- 製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換することをおすすめします。また時計を使わないときは電池をすべてはずして下さい。電池の一部の交換や、電池を入れたままにしておくこと他の部分の止まりや古い電池からの液漏れ等で時計や、周囲の物を汚したり傷めたりする恐れがあります。

警告

- 電池は幼児の手の届かないところに保管して下さい。
- 電池を飲み込んだ場合はすぐに医師と相談して下さい。
- 分解や過熱、火に入れるなどしないで下さい。
- +-の向きを正しく入れて下さい。
- +-をショートさせたり、ネックレスなどの金属製のものと一緒には携帯、保管しないで下さい。
- 電池からもれた液が目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは大量のきれいな水で洗い流しすぐに医師の治療を受けて下さい。失明やケガなどの恐れがあります。

- 木枠・金属枠の時計の場合、汚れやほこりを取るときは柔らかい布で乾拭きして下さい。

※お客様が分解しますと修正不可能になる場合やケガの恐れがあり大変危険です。また、保証の対象外となりますのでご注意ください。